

㉖小樽藝術村を中心とした小樽運河地区の文化観光推進拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者)：小樽藝術村（公益財団法人 似鳥文化財団）

文化観光推進事業者：小樽市、一般社団法人 小樽観光協会

一般社団法人 ニセコプロモーションボード

小樽埠町通り商店街振興組合

計画期間

令和3（2021）年度～令和7（2025）年度（5年間）

目標

・外国人来訪者の満足度

2021年度 72%→2025年度 84% (+12%)

・外国人来訪者数

2019年度 1.3千人→2025年度 67.5千人 (51.9倍)

※2019年度実績：1～3月実績1,310人

※2020年度実績：4～12月実績453人

・総来訪者数

2019年度 307千人→2025年度 450千人 (1.4倍)

・施設内での消費額

2019年度 1,200円→2025年度 1,700円 (+500円)

・来館者のリピート率

2021年度 12%→2025年度 20% (+8%)

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

・近隣施設と連携した展覧会及び共通仕様の解説パネル実施

<2.文化についての理解促進>

・3D-VRコンテンツ制作、ICTを活用した多言語音声解説

<3.文化観光に関する利便の増進>

・夜間開館、コンサート、プロジェクションマッピング、オンライン・チケット販売

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

・和菓子等作り体験、オリジナルスイーツやグッズの開発と販売

<5.国内外への宣伝>

・浮世絵の高精細レプリカでのニセコ地区におけるサテライト展示会

<6.施設又は設備の整備>

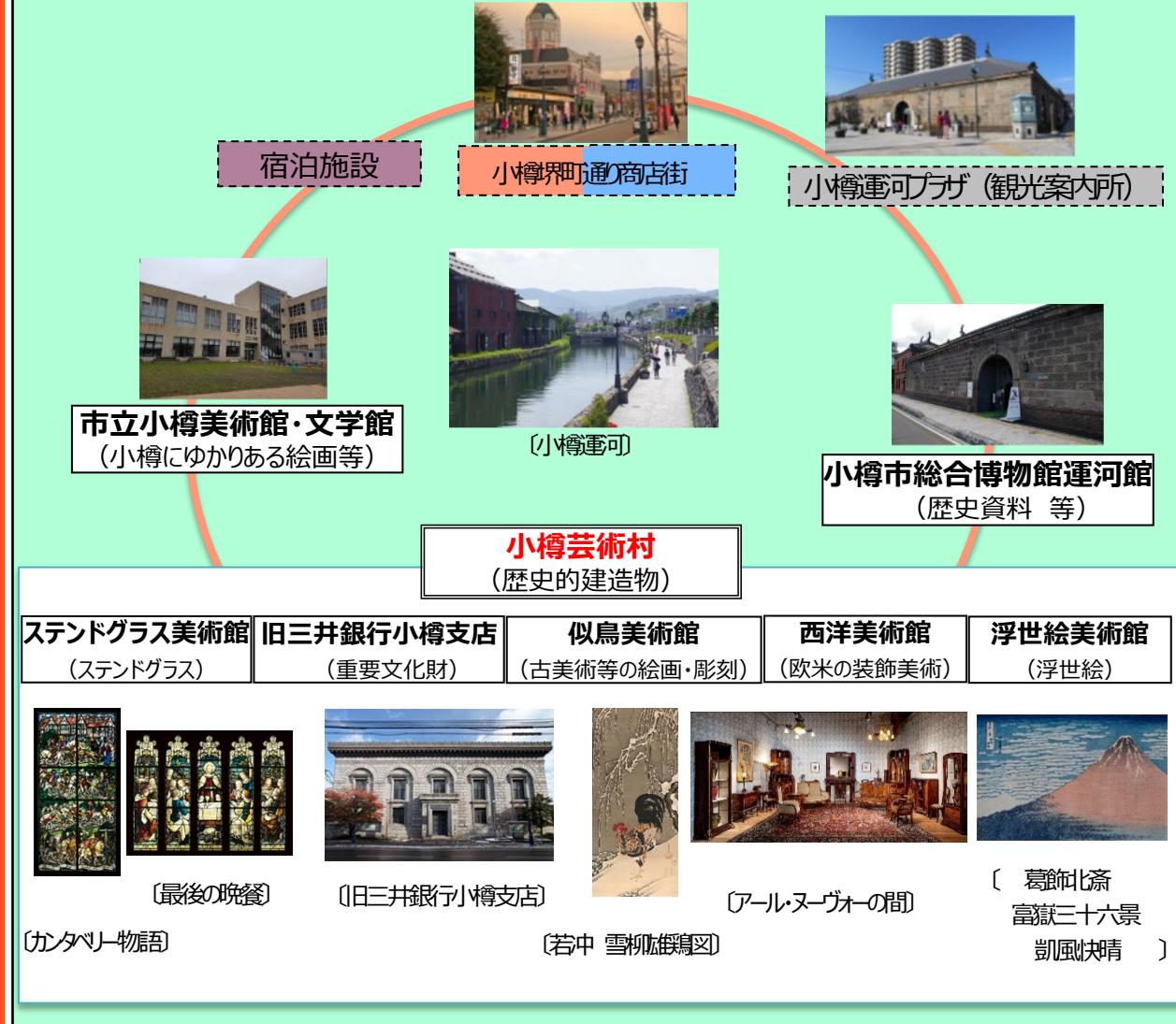
・似鳥美術館の可動式展示壁面増設、固定展示ケース新設

文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

165百万円（うち、文化観光推進事業補助金106百万円）

計画区域

小樽運河エリア（地区）



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設